

国保料上げないで 来年度予算要求を提出

国保料値上げやめよ

市は国民健康保険運営協議会で、来年度の国保料値上げの方向を示しました。将来的には一人あたり年1万5千円もの値上げの予測です。

市民の運動をうけて、市は国保の会計へ政策的に繰り入れを行い、10年間値上げをしませんでした。現在、7割以上の世帯が所得

200万円以下で、負担増は限界をこえます。

国は赤字補てんの政策繰り入れを認める方針に転換しました。党市議団は市として政策繰り入れを続け、国保料値上げを避けよう求めました。

子ども医療費無料化

子どもの医療費無料化拡大を求める声に対し、市長は後ろ向きです。党市議

団は、「安易な受診」や「医療費膨張」にはつながらない、むしろ保護者が「コスト意識」で受診を控え重症化する例が少なくないと医師団体の見解を示し、無料化拡大を求めました。

核兵器禁止条約推進を

党市議団は核兵器禁止条約の締結を政府に迫ることを求めましたが、アメリカの立場などに言及し、市として動く考えはないという態度でした。

むじゅん

総選挙で日本共産党は12議席。残念ながら改選21議席からは後退しました。市民と野党の共同で選挙に挑み、安保法制廃止、憲法を守る、消費税10%ストップ、原発ゼロなどで合意した3野党合計では議席増でした。次は日本共産党自体を大きくするべく公約実現にがんばります。(東つよし)

ムダをただせ

決算委員会

昨年度の市のお金の使い方方を議論する決算委員会、東つよし市議は一般会計を審査しました。

市が光ファイバーを貸

す「下水道光フ

アイバー事業」

は市の行う仕事

でない厳しく

指摘し、ようや

く撤去しまし

日本共産党岡山市議団は10月25日、2018年度の市の予算編成にむけて36項目の要求書を大森市長に提出し、意見交換をしました。(右写真)



市長らとの意見交換 右手前が東市議(10/25)

あずま 東つよしの 奔走西走

